

もつと、海が好きになる。



NOTO MARINE CENTER

<http://www.pref.ishikawa.jp/nmc/index.html>
E-mail:nmci@pref.ishikawa.jp



■利用のご案内

- 入館料 高校生以上200円、20人以上の団体160円(中学生以下は無料)
- 開館時間 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日(祝日除く)、年末・年始(12月29日～1月3日)
- その他 学校団体等の利用はあらかじめご連絡ください。
- ◆直通バス 金沢駅から当館直通(北鉄特急バス)2時間30分。1日2往復
- ◆自動車 金沢東I.Cから能登有料道路、珠洲道路経由で約2時間30分。



■近くの施設もあわせてご利用ください。



●能登少年自然の家
能登町字九里川尻 ☎0768-72-2200
学校、団体等の宿泊・研修



●ホテルのときんぶら
能登町字越坂 ☎0768-74-0051
宿泊、会議、スポーツ施設

■お問い合わせは

のと海洋ふれあいセンター

〒927-0552 石川県鳳珠郡能登町越坂3-47(九十九湾園地内)
TEL.0768-74-1919 FAX.0768-74-1920

R100

春



長く伸びたホンダワラ類の「海中林」の間をメバルの子供たちが群れ、キュウセンやホンペラも活動を始めます。砂地では、アマモ類が茂り、小さな白い花をつけています。

夏



卵を守るキヌバリやドロメの幼魚がたくさん見られます。海藻が短くなり、ムラサキウニやアカヒトデ、そしてムツサングなどが見つけやすくなります。

秋



春に生まれたイシダイやメジナの子供たちは、大きくなって深みへ移動します。かわって、南の海からやってきた色あざやかなソラスメダイやオヤビッチャが見られます。

冬



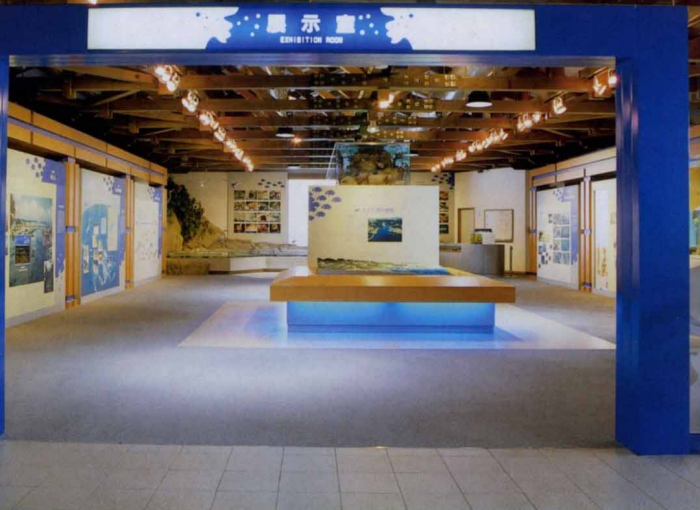
ホンペラやキュウセンは砂の中で冬眠。でも、アイナメやアナハゼ類は恋の季節を迎え、活発に動きます。水温が下がってくるとホンダワラ類はぐんぐん伸びます。

私たちは、海から数々の恩恵を受けてきました。でも、まだわからないことがたくさんあります。いのちがあふれる豊で美しい海、私たちの大切な海。そんな海のことをもっと知り、愛していただきたいという思いが、のと海洋ふれあいセンターになりました。センターはまた能登の自然研究の拠点としても活動しています。

のと海洋ふれあいセンター(本館)

海への興味と理解を深め、
海と人とのよりよい関係を
考える空間です。

展示室



マリンシアター



立体映像で見る
能登の海の不思議に感動!



上映時間

午前10時・11時、午後1時・2時・3時・4時
(ただし、都合により時間を変更することがあります)
上映時間は15分です。

専門スタッフが海の生きもの
の調査・研究を行い、その結果
を普及啓発・保護管理に積極的
に活用しています。



ツクモジュズサンゴ

タッチプール



大きな窓越しに広がる海を背景にウニ、ヒトデ、ナマコ
など、多彩な磯の生きものとふれあうことができます。

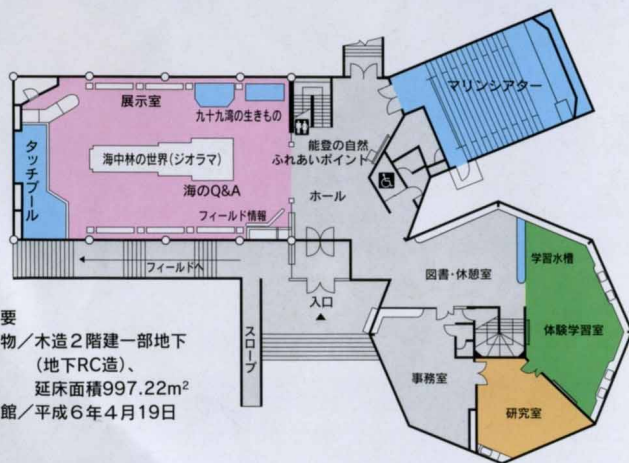
九十九湾の生きもの



九十九湾の小さな生きもの
を水槽で飼育しています。
小さな生きものはバイオス
キャナーで30倍に拡大し
て見ることが出来ます。



ムツサンゴ



海の自然体験館

海の自然を体験から学べるように、
さまざまなプログラムを提供します。

磯の観察路



ボードウォーク

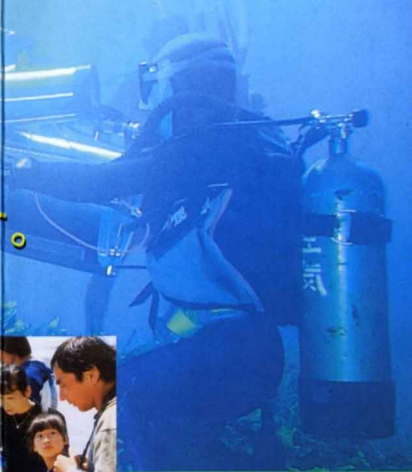
飛び石や岩場づたいに海辺を歩きながら磯の自然を楽しむことができます。一部はボードウォークとなっていて、車椅子やベビーカーでも利用できます。

岩場や潮だまりなど
変化に富んだコースが延長600m。
さまざまな生きものたちと出会えます。

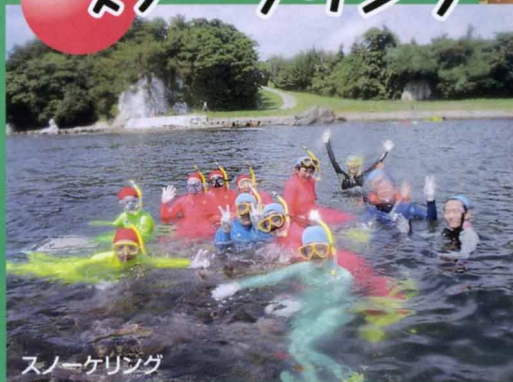
屋外タッチフィールド



九十九湾周辺の磯の生きものを飼育しています。台風などの時を除けば、ほぼいつでも磯遊びの体験ができます。



スノーケリング



スノーケリング



ウェットスーツや水中マスク、足ヒシなどを準備しています(使用料必要)。詳細はセンターまで問い合わせてください。

手作り教室



能登の貝殻を使って思い思いの壁掛けクラフトなどを作ることができます。

自然体験室

各種実験や観察などに必要な器材のほかプロジェクター等を準備しています。さまざまな体験活動をサポートするだけでなく、講演会や研修会も開催できます。

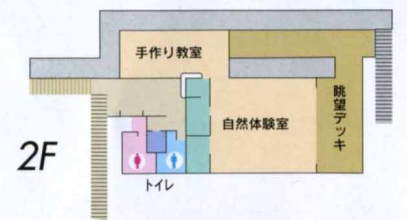


藻塩体験コーナー

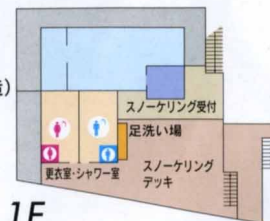


自然体験室での講習会

九十九湾園地 / (約5ha)
磯の観察路(約0.6km)、
学習歩道(約0.7km)、
野営場、芝生広場、駐車場(約60台)



◆概要
建物 / 2階建
(1階 RC造; 2階 木造)
延床面積 455㎡
開館 / 平成16年7月



磯の観察路を歩こう!!

九十九湾の磯で生活している生きものが、手に取るように観察できるフィールドポイントです。四季折々に移り変わる海藻と磯の生きものたちが作り出す海中景観は、自然のすばらしさと命の躍動をダイレクトに感じさせてくれます。



※注意!!
海が荒れると磯の観察路・探勝歩道はキケンです。また、子供だけの行動もやめましょう。



イソヒヨドリ



メジロ



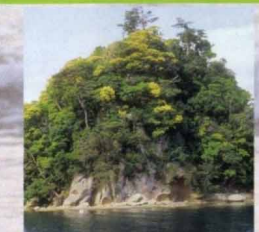
日吉神社の社叢林



ハマヒルガオ



アマモ場



蓬萊島



アカモクの海中林



ウラジロの群生



アオサギ



ウミネコ